

1. 科目名 (単位数)	国際社会と日本 (2 単位)		3. 科目番号	GELA1134 GELA1334 GELA1354
2. 授業担当教員	越野 香子			
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、グループプレゼンテーション		5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	特になし			
7. 講義概要	「グローバル化」という言葉を頻りに耳にするようになりましたが、それは一体何を意味するのでしょうか。この授業では、国際社会の状況に関する事例を使用教材(教科書、随筆記事、映像等)を適宜用いて紹介し、それを基にグループ討議を行い、「グローバル化」が世界の人々に及ぼしている影響を多角的に学び、理解を深めます。また、学期を通して、世界各地で起こっている出来事と日本との関わりについても考察を深めていきます。			
8. 学習目標	1. 「グローバル化」がもたらしている影響について多角的な理解を深め、説明できる。 2. 「グローバル化」と日本の関わりについて多角的に考察し、自分の意見を言える。 3. 国際社会の一員として国際社会の今後の展望に関し自分の意見を言える。			
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	毎週、一つのグループにアクティビティとディスカッション・リーダーとしての役割が課せられ、その準備状況と完成度は課題の一部として評価される。グループ内での役割と具体的な活動と積極的参加は特に全体的評価の中で高い比重を占める。			
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 指定は特になし。毎授業、適宜必要な資料を配布する。			
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 「グローバル化」がもたらしている影響について多角的な理解を深め、説明できる。 2. 「グローバル化」と日本の関わりについて多角的に考察し、自分の意見を言える。 3. 国際社会の一員として国際社会の今後の展望に関し自分の意見を言える。 ○評定の方法 成績評価の規準 1～3 についての達成度を以下の方法により評価する。 ・各受講生の参加意欲・態度(課題の提出状況も含む)について総合的に評価する。(30%) ・各受講生の授業での発言・共同作業(ディスカッションなど)の実態等から総合的に評価する。(30%) ・各受講生の知識理解や思考の深まりについて、試験・レポートから評価する。(40%)			
12. 受講生へのメッセージ	1. シラバスを熟読し、講義の学習目標、成績評価等についてよく把握しておくこと。 2. iphone, smartphone, 携帯電話, その他通信機能のあるノートパソコンやタブレットの電源は切り、かばんの中に入れておくこと。 3. 本学規定により、3/4 (4回) 以上欠席すると単位の修得が認められないので留意しておくこと(遅延については、遅延証明書を当日又は次回講義までに担当教員に提出すること。遅延の累計回数が多い場合、遅延を認めない場合もあるため、注意すること)。 4. 成績総合評価の内、授業での積極的参加と発表の比重が大きいため、分からないことは積極的に質問し、ディスカッションにも意欲を持って臨むことを勧める。 5. 不正行為への対応等について、本学は、「東京福祉大学・短期大学部 研究活動における不正行為への対応等に関する規程」を平成 26 年 12 月 4 日に制定しています。詳しくは、本学ホームページの大学紹介・研究活動のところを参照してください。文部科学省のガイドラインでは、「学生に対する研究倫理教育」を行うことが要請されているので、皆さんは、大学で自分の学習成果をレポートにしたり発表したりしていくうえでの倫理、つまり、守らなければならないことがあります。不正行為としては、1. 捏造(ねつぞう)、2. 改ざん、3. 盗用があります。不正行為については、適宜、処置がなされるので、これらについて十分に注意をして、勉学に臨んでください。			
13. オフィスアワー	別途通知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第 1 回	本講義のねらいと目的について	事前学習	シラバスを確認し、扱うテーマや内容について把握しておく。	
		事後学習	シラバスをよく読み、不明な点は次の授業で質問するよう備えておく。	
第 2 回	国際社会と COVID-19	事前学習	COVID-19 がもたらした国際社会への影響について考える	
		事後学習	授業中のアクティビティと議論を顧み、各自、講義から得たことをまとめる。	
第 3 回	経済への影響	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした経済への影響について発表を準備する。	
		事後学習	各自、気になる点について更に調査を進める。	
第 4 回	医療への影響	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした医療機関への影響について発表を準備する。	
		事後学習	各自、気になる点について更に調査を進める。	
第 5 回	環境問題への影響	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした環境問題への影響について発表を準備する	
		事後学習	授業中のメモを参考にしながら、理解したこと、まだ分からないことを、ノートにまとめる。	

第6回	観光業への影響	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした観光業への影響について発表を準備する。
		事後学習	各自、気になる点について更に調査を進める。
第7回	ジェンダーの役割への影響	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらしたジェンダーの役割への影響について発表を準備する。
		事後学習	各自、気になる点について更に調査を進める。
第8回	格差問題	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした格差社会への影響について発表を準備する。
		事後学習	授業中のアクティビティと議論を顧み、各自、自国・他国では、格差問題についてどのような傾向があるか調べる。
第9回	教育への影響	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした教育への影響について発表を準備する。
		事後学習	各自、今後の教育の課題は何か考える。
第10回	留学生・移民への影響	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした留学生・移民への影響について発表を準備する。
		事後学習	各自、気になる点について更に調査を進める
第11回	就職問題	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした就職問題への影響について発表を準備する。
		事後学習	各自、気になる点について更に調査を進める
第12回	多文化共生への影響	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした多文化共生への影響について発表を準備する。
		事後学習	授業中のアクティビティと議論を顧み、各自、講義から得たことをまとめる。
第13回	新しい生活と生き方	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした今後の新しい生活様式について発表を準備する。
		事後学習	各自、気になる点について更に調査を進める
第14回	健康への意識	事前学習	発表者は、COVID-19 がもたらした健康への影響について発表を準備する
		事後学習	議論から学んだことを自分なりにまとめる。
第15回	今後の国際社会と日本についてまとめ	事前学習	COVID-19 による国際社会の様々な分野での影響を顧みる
		事後学習	発表について、クラスメートから出されたコメントを基に、発表スキルや内容について良かった点を確認し、また今後どのように進歩していけるか自分なりに考えをまとめる。